

# 第2次行政改革大綱を策定

市では、厳しさを増す行財政状況や多様化する市民ニーズに対応するため、第1次行政改革大綱を策定し、優先事業の実施や効率的な組織機構の構築などを進めてきました。

平成22年3月には、平成26年度までを推進期間とする第2次行政改革大綱の中で、下記のような具体的な取り組み事項を定めた「行政改革実施計画〈集中改革プラン〉」に基づき、改革を推進していきます。

問総務課 ☎内線 1526

毎年度の推進状況を  
随時広報誌、ホームページ  
などにより公表します

## 《効率性を重視します》

- 事務事業の見直し
  - ・行政評価と事業型予算の連携
  - ・補助金の見直し（平成20年度決算比10%を上回る削減を目指します。）
- 受益者負担のあり方の見直し
  - ・使用料の見直し
- 歳入の確保
  - ・未利用財産の売払いなど
  - ・広告料収入の範囲拡大
  - ・市税等の収納率向上（市税97%、国保税90%、介護保険料98%、保育料98.8%を上回る収納率を目指します。）
  - ・水道料金と下水道使用料の収納率向上（水道料金99.6%、下水道使用料99.4%を上回る収納率を目指します。）
  - ・茨城租税債権管理機構の利用
  - ・インターネット公売の実施



オークションサイトのイメージ

- 公共施設の有効利用・運営合理化
  - ・公共施設の効果的活用と運営合理化
  - ・「あじさい館（図書館・霞ヶ浦公民館・千代田公民館含む）への指定管理者制度導入

- 民間委託等の推進
  - ・民間委託等の推進・見直し
- 定員管理・給与の適正化
  - ・組織機構の見直しと定員適正化計画の推進（平成21年度対比で平成26年度当初までに21人の削減を目指します。）

- ・給与制度の見直し

## 《市民協働を重視します》

- 市民と行政の協働によるまちづくり
  - ・市民意向の反映
  - ・市民公益活動の推進

## 《市民サービスを重視します》

- 市民サービスの充実
  - ・窓口機能の充実・事務改善
  - ・窓口の開庁時間の拡張
  - ・図書館の開館時間の拡張
- 公正の確保と透明性の向上
  - ・入札制度の見直し
- 人材育成の推進
  - ・人事評価制度の充実
  - ・人材育成の充実
- 水道・下水道事業の経営健全化
  - ・中・長期的経営の推進
- 時代に対応した行政運営
  - ・コンビニ収納の推進
  - ・防災対策
  - ・消防組織の再編
  - ・環境対策

問職員課 ☎内線 1532

## 職員数の適正化を推進しています ~定員適正化・後期計画を策定~

### 前期目標を「▲36人」で達成、後期計画では目標を「19人」下方修正

平成18年度から21年度までの前期計画では、平成22年4月1日の職員数の目標を520人としていましたが、予想を上回る退職、新規採用の一部見送りなどにより、同日現在の実績は484人となりました。後期計画では、採用者数の平準化や専門性の高い業務に対応できる職員の確保に努めながら、平成26年度当初の職員数を前期計画策定時に目標とした487人から468人に見直し、一層の適正化を推進します。

計画の全文は、市ホームページ(行政情報→人事行政)で閲覧できます。

まちづくり  
最前線基地



議長：古渡善平区長  
(萩平本郷)

# 区長会総会 開催される

問広報課 ☎内線 1152

## ■新役員紹介



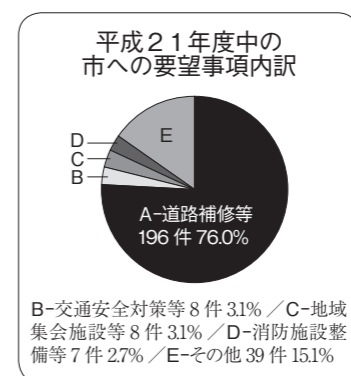
安田会長(写真前)山本、村本、木村副会長(後右から) ※以下敬称略

| 役職    | 氏名    | 行政区   |
|-------|-------|-------|
| 会長    | 安田 秀徳 | 下佐谷   |
| 副会長   | 山本 利男 | 大和田   |
|       | 村本 弘章 | 東宝ランド |
|       | 木村 節哉 | 逆西9区  |
| 理事    | 飯田 孝雄 | 戸崎    |
|       | 塚本 勝男 | 中台    |
|       | 齋藤 光雄 | 牛渡下郷  |
|       | 磯山 正次 | 坂有河   |
|       | 高野 清衛 | 西方    |
|       | 高野 竜也 | 新屋敷   |
|       | 齋藤 勝彦 | 柏崎先浜  |
|       | 大久保 恭 | 馬場山   |
|       | 川原場 保 | 上佐谷   |
|       | 豊崎 信平 | 上稲吉   |
|       | 井坂 勝美 | 逆西1区  |
|       | 関 博明  | 角来    |
|       | 大山 健  | 大峰    |
|       | 石崎 一夫 | 下志筑   |
|       | 元木 智夫 | 東野寺   |
| 飯沼 正勝 | 上土田   |       |
| 監事    | 石川 一  | 赤塚西   |
| 幹事    | 江川 信夫 | 中志筑   |
|       | 薬師寺敏夫 | 房中    |
|       | 鈴木 次雄 | 中郷谷   |

**新年度予算などを承認**  
かすみがうら市区長会総会が5月24日に農村環境改善センターで開かれ、区長107人が出席し、本年度の予算や事業計画の決定などが行われました。総会に先立ち、来賓の坪井市長から「区長さんによる地域活動がますます重要な社会になっています。安心安全なまちづくりに一層のご尽力をいただきたい」とあいさつがありました。議事では改選期にあたる役員についても審議があり、新たな役員が選任されました。2期目となった安



田会長はあいさつで「区長が一致団結し、心の通う区長会にしていきたい。地域と住民の発展に寄与するためご協力をお願いします。」と述べました。行政区と行政区長  
当市では、一定の地域に住む人々によって自主的につくられた集落や自治会などの組織を総称して「行政区」として定め、その代表を「行政区長」と呼んでいます。行政区は、市内に183あり、快適で住みよい地域社会を築くため、地域の課題解決や住民相互の融和づくりなどの活動を行い、住みよ



ちづくりの最前線基地として活躍しています。また、行政区長は市長の委嘱を受け、広報誌や回覧などの配布、各種調査への協力、地域要望事項の取りまとめなど、市民と行政との橋渡し役を務めており、昨年は道路補修などを中心に258件の要望を行いました。

## ~行政区に加入しましょう~

地域でのふれあいの輪を広げ、お互いに助け合い、共同意識を高めるため行政区の役割は大変大きいものがあります。快適で住みよいまちづくりを目指すため、行政区への加入をお勧めします。

行政区への加入は、お住まいの地域の行政区長にご相談ください。アパートなど共同住宅の場合は、持ち主の方にご相談ください。



# 市の 財政事情

市の財政運営をご理解いただき、豊かで住みよいまちづくりに一層のご協力をお願いするため、予算の執行状況を年に2回公表しています。  
(割合は小数点第2位を四捨五入し掲載しています。)

問財政課 ☎内線 1571

## ◆一般会計予算

項目(カッコ内は収入または支出割合)

上段：予算額

下段：収入または支出済額

### 歳入済額 (81.3%)

137億4,723万2千円

カッコは (%)

|                  |              |              |
|------------------|--------------|--------------|
| 市税 (105.8)       | 50億3,371万9千円 | 53億2,467万2千円 |
| 地方交付税(103.2)     | 33億6,055万4千円 | 34億6,694万7千円 |
| 国庫支出金(61.4)      | 23億5,173万円   | 14億4,284万1千円 |
| 市債(1.1)          | 16億4,110万円   | 1,750万円      |
| 繰越金(100.0)       | 13億356万9千円   | 13億357万円     |
| 繰入金(45.5)        | 9億5,351万1千円  | 4億3,373万1千円  |
| 県支出金(42.8)       | 8億5,510万3千円  | 3億6,615万9千円  |
| 地方消費税交付金(95.3)   | 3億8,000万円    | 3億6,202万4千円  |
| 地方譲与税(101.2)     | 2億8,980万円    | 2億9,314万3千円  |
| 分担金・負担金ほか(100.0) | 7億3,691万4千円  | 7億3,664万5千円  |

### 合計

169億600万円

(繰越分11億1,642万7千円を含む)

### 歳出済額 (80.7%)

136億3,554万3千円

|               |              |              |
|---------------|--------------|--------------|
| (93.4) 民生費    | 43億2,410万5千円 | 40億4,015万1千円 |
| (67.6) 総務費    | 36億6,137万2千円 | 24億7,585万6千円 |
| (61.7) 教育費    | 21億1,520万8千円 | 13億492万円     |
| (71.8) 土木費    | 20億255万8千円   | 14億3,722万7千円 |
| (95.5) 公債費    | 16億4,483万8千円 | 15億7,073万8千円 |
| (87.4) 衛生費    | 12億6,004万9千円 | 11億183万5千円   |
| (89.3) 消防費    | 8億2,931万1千円  | 7億4,038万3千円  |
| (88.3) 農林水産業費 | 6億3,605万6千円  | 5億6,151万円    |
| (90.9) 商工費    | 2億5,796万円    | 2億3,437万8千円  |
| (96.6) 議会費ほか  | 1億7,454万3千円  | 1億6,854万5千円  |

## ◆特別会計予算

| 区分       | 予算額(円)      | 収入割合(%) | 支出割合(%) |
|----------|-------------|---------|---------|
| 国民健康保険   | 45億5,842万8千 | 89.7    | 90.4    |
| 老人保健(※)  | 4,842万9千    | 96.1    | 93.9    |
| 後期高齢者医療  | 5億6,425万3千  | 99.2    | 93.9    |
| 下水道事業    | 17億6,882万6千 | 70.3    | 90.0    |
| 農業集落排水事業 | 4億3,131万1千  | 81.9    | 91.2    |
| 介護保険     | 25億8,977万6千 | 89.3    | 81.4    |
| 合計       | 99億6,102万3千 | 86.4    | 88.2    |

※平成20年度から老人保健制度は後期高齢者医療制度に移行されましたが、改正前の医療費の支払いに対応するため、3年間会計を存続しています。

## ◆地方債現在高の状況

| 区分          | 件数(件) | 現在高(円)       |
|-------------|-------|--------------|
| 一般会計債       | 258   | 159億4,299万2千 |
| 下水道特別会計債    | 358   | 80億7,812万1千  |
| 農業集落排水特別会計債 | 89    | 34億2,388万6千  |
| 水道事業特別会計債   | 117   | 47億4,211万4千  |
| 合計          | 822   | 321億8,711万3千 |

## ◆市税の納入状況

| 税目      | 調定額(円)      | 徴収率(%) |
|---------|-------------|--------|
| 市民税     | 28億3,287万5千 | 85.8   |
| 固定資産税   | 28億4,206万3千 | 89.8   |
| 軽自動車税   | 9,491万2千    | 85.8   |
| 市たばこ税   | 2億5,534万6千  | 100.0  |
| 特別土地保有税 | 2,987万2千    | 16.1   |
| 合計      | 60億5,506万8千 | 87.9   |

## ◆基金現在高の状況

| 区分            | 現在高(円)      |
|---------------|-------------|
| 財政調整          | 8億4,826万2千  |
| 土地開発          | 2億5,414万3千  |
| 高額療養費貸付       | 855万4千      |
| 国保支払準備        | 76万3千       |
| 国保出産費資金貸付     | 502万        |
| 霞ヶ浦水質浄化対策     | 9,014万1千    |
| 減債            | 3億8,221万8千  |
| 地域づくり         | 3億732万      |
| 地域福祉          | 4億2,765万6千  |
| 宅地開発          | 355万8千      |
| 庁舎建設          | 3億490万8千    |
| 借地取得          | 7,146万2千    |
| 教育施設整備        | 3億2,758万9千  |
| 農業集落排水施設維持管理  | 112万4千      |
| 介護給付費等準備      | 1億3,281万3千  |
| 地域振興          | 7億1,166万    |
| 地域活性化推進       | 0           |
| 介護従事者処遇改善臨時特例 | 654万4千      |
| 一般旅券発給事務証紙等購買 | 42万7千       |
| 合計            | 38億8,416万2千 |

|           |     |    |
|-----------|-----|----|
| ◆一時借入金の状況 | 現在高 | 0円 |
|-----------|-----|----|